

文科省地震・防災研究課(地震調査研究推進本部事務局)との第1回会合
(小林メモ)

日時：平成23年2月22日(火)10:00～

場所：文部科学省

1. 会合の目的

文科省地震・防災研究課及び保安院耐震安全審査室は、活断層評価、地震動評価等、関係する分野について、それぞれ“研究”という観点、“規制側としての評価”という観点から、業務を行っており、従来から、お互いにその取り組みの動向を注視しているところ。

今般、お互いの業務に関して、よりの確に遂行していくため、直接情報交換を行うこととした。

2. 今回の情報交換内容

(1)当方からの情報提供

①耐震バックチェックの評価進捗状況

全体一覧及び評価終了サイトの概要 (HP公開しているもの)

②設置許可申請に係る安全審査の進捗状況

東電東通、敦賀3/4号機、上関、川内3号機、

③新知見に係る取り組み状況

- ・平成21年度とりまとめ結果
- ・平成22年度については、「活断層の長期評価手法(暫定版)」が、“新知見関連情報”となると考える(着目すべき点列記?)。

(2)今後の情報交換内容()

①次回はどうか。

②お互いの希望するネタ

- ・保安院からは、「活断層の長期評価手法(暫定版)」の内容等に関する質問。
- ・また、今後、津波、火山についても、長期評価を検討すると聞いているが、どのような方向性か。
- ・文科省からは、どのような要望があるか。